

vol.
6

安城市 庁舎整備News



市民ワークショップの発表会を令和7年10月19日（日）に、第5回安城市庁舎整備審議会を令和7年10月31日（金）に開催しました。
 今回の庁舎整備Newsでは、発表会の様子と審議会の内容をお伝えします。

1 市民ワークショップ 発表会の開催

昨年度から始まった「未来の庁舎研究室」の集大成となる研究発表会を開催しました。

市内の高校生や市民、職員を含むワークショップ参加者に、安城市庁舎整備審議会 太幡会長、市長、副市長、傍聴者をあわせて35名が参加しました。



5つのグループに分かれて進めてきた「未来×庁舎～自主研究プロジェクト」について、発表を行い、未来の庁舎への提案がされました。

開催結果はコチラ▶
 (URL)<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/chosya/mirainotyosakenkyusitu.html>



2 審議会の概要

第5回審議会では、「基本理念・基本方針・整備の方向性について」「事業手法及び今後の進め方について」を議題として審議し、各委員から様々な意見をいただきました。

議題1 基本理念・基本方針・整備の方向性について

第3回審議会での意見を踏まえて修正した案を審議いただき、方向性について了承されました。

今後は、いただいた意見を参考に、引き続き検討していきます。

○委員からの主な意見

「つなぐ」という言葉には、行動を宣言するだけでなく、プロセスを重視するという意味合いが込められていると捉えられる。庁舎整備のプロセスに共創で取り組むという観点も重要なと思う。

議題2 事業手法及び今後の進め方について

主な事業手法(民間技術等を活用して行う事業手法)の概要や特徴、庁外部署の庁舎への集約化・他施設との複合化を検討する施設について審議いただき、方向性について了承されました。

今後は基本計画において、詳細な内容を検討していきます。

○委員からの主な意見

集約化・複合化は市民の利便性向上につながるので、非常に良い。

事業手法には、それぞれ一長一短がある。時間をかけて慎重に検討し、決定していくべきであり、そのためには市民への十分な説明が必要だと思う。



◀ 第5回審議会の資料・記録はコチラ



(URL)<https://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/chousyaseibishingikai.html>